

とどけ

おばあちゃん

ハルモニの声



日本国と日本人に訴えます。100 万人以上の朝鮮人を、まるで獣や戦争武器のように使うだけ使い、敗戦後には、すべての朝鮮人に「国籍がない」という最もらしい口実で、働いた賃金もやらず、ゴミのように捨てるのでしょうか。日本国は多くの朝鮮人の犠牲の上に、戦後の日本が築かれました。人間としての良心を取り戻してほしいと思います。



2020年10月16日

名古屋三菱・朝鮮女子勤労挺身隊訴訟を支援する会

三菱重工株式会社

取締役社長 泉沢清次様

10月8日から日本と韓国のビジネス往来が再開しました。経済効果が期待され、限定的とはいえ『朝報』に描いてありません。

しかし、日韓関係は2018年10月30日、11月29日、韓国大法院が日本製鉄、三菱重工に賠償を命じる判決を出して以降急速に悪化しています。そして日本政府が解決済み、国際法違反を主張し判決に介入し企業に貸付ない指針により、資産の売却手続きが進んでいます。そうすれば日本政府は報復すると述べており、両国とも、これ以上の悪化は望んでいないでしょう。

9月21日、韓国文在寅大統領宛に首相就任への返礼として菅首相から「日韓が困難を克服し未来志向の関係の構築を期待する」との書簡が送られています。私はこれだと思ったんです。1998年10月、当時の小渕恵三首相と金大中大統領が未来志向をうたった日韓共同宣言(日韓パートナーシップ宣言)。

この会談で両首脳は1965年の国交正常化以来築かれてきた緊密な友好協力関係をより高い次元に発展させ21世紀に向けた新たな日韓パートナーシップを構築するなどの共通の決意を宣言しました。

小渕首相は、我が国が過去の一時、韓国国民に対し植民地支配により多大な損害と苦痛を与えたという歴史的事実を謙虚に受け止め痛切な反省と心からのお詫びを述べました。

金大統領は小渕首相の歴史認識の表明を真摯に受け止め評価し、両国の過去の不幸な歴史と乗り越えて和解と善隣友好協力に基づいた未来志向的な関係を発展させるために努力することが時代の要請である旨を表明しました。

又、両首脳は両国民、特に若い世代が歴史への認識を深めることが重要であることについて共有し、多くの関心と努力が払われる必要がある旨、強調しています。

9月18日には菅政権の発足を受け、大学教授、弁護士、運動家などが「いまこそ日韓関係の改善を」という声明を発表しました。

今日の日韓関係を打開するために1998年の日韓共同宣言の基に両首脳会談を求めるといった内容となっています。

貴社を御存知の様に、三菱2711は2015年7月戦時中の米軍補償に対して「専断を継続する会社として道義的責任を負っている」として米国にむき、「自ら単独で決断した」と初罪を表明しています。更に2016年6月には中国人労働者3765人と和解しています。

このような謙虚な姿勢がグローバル企業として求められていないでしょうか。良心を発揮されます様、切に望みます。

支援する会会員 杉下芳木



500回金曜行動

2020/01/17